



第63号
H27.3.25 発行

■編集・発行

田彦中学区地域づくりの会・広報委員会

TEL.274-5222 FAX.276-1609

〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128

田彦コミュニティセンター内

平成26年度 健全な家庭づくり振興大会開催

早春の息吹を感じる2月28日、ワークプラザ勝田にて本間市長をはじめ、市内9コミュニティ組織より多数の方々三百余名のご参加をいただき、盛大に「健全な家庭づくり振興大会」を開催することができました。

桜庭巧氏により「明日は心から笑えるよ」のご講演の前に著者自身の経験から生まれた「猫のセブちゃん」の朗読からはじまりましたが、会場は桜庭氏の気さくなお人柄と入り口に展示したイラスト画の観賞と、終始和やかなムードに包まれていました。

桜庭氏は、スキー事故で右足に大きな障害を負い、長期の入院生活の中で感じとった人生観を、お世話になった方々や闘病仲間に向けて、色鉛筆と筆ペンで表現することを始めました。桜庭氏のイラストやメッセージからは、「生きる力」「自己肯定」「自分に与えられた使命」という「前向きに生きよう」が強く伝わってきます。

一番印象に残るメッセージは「あたりまえに感謝です」。4年前、東日本大震災で非日常を経験した我々、日々の生活の「あたりまえ」に感謝しているでしょうか？今回の振興大会を通じて、自分を取りまく「あたりまえ」について今一度考える、大変よい機会をいただいたと思います。



平成27年度 ひたちなか市主催講座田彦コミュニティセンター開催分のお知らせ

No	講座名	回数	開催時期	曜日・時間	対象者	定員
1	親子でスキップ教室 ～コミュニケーションと子育て～	5	6月～11月	第1水曜日 10:00～11:30	2歳～未就園児と保護者	15組 30人
2	生活習慣病の予防食 ～旬の食材を活かした家庭料理～	6	5月～11月	第4火曜日 9:30～12:00	成人	25人
3	めざせ! いきいき健康体操 ～ストレッチを中心にした体操～	10	6月～11月	第2・4水曜日 13:00～14:30	成人	20人
4	知って納得暮らしの講座 ～暮らしに係る課題を学習～	6	6月～12月	第1木曜日 9:30～11:30	成人	20人
5	ハーブとアロマで潤い生活 ～暮らしにハーブとアロマを活用～	5	6月～11月	第1月曜日 10:00～12:00	成人	20人
6	わくわく児童教室 ～体験学習で異学年間の交流を図る～	5	6月～11月	第2土曜日 9:30～11:30	田彦小1～3年生	30人
7	おもしろ児童教室 ～体験学習で異学年間の交流を図る～	5	6月～11月	第4土曜日 9:30～11:30	田彦小4～6年生	30人

*家庭教育学級と児童教室は、明成田彦幼稚園・田彦小学校を通して募集します。

募集期間

4月13日(月)～17日(金)

午前9時から午後5時

4月18日(土)・19日(日)

午前9時から正午まで

お問い合わせ
生涯学習センター
(旧中央公民館)
☎029-272-6301
皆様のご参加をお待ちしています!



まず、二松亭ちゃん平氏による落語。県内で現役高校教諭の傍ら公演も行い、2011年には社会人落語日本一という実力の持ち主です。

その大会に応募したいきさつから噺は始まりましたが、実話なのに小話に聴こえるのが不思議…。さすが噺家！肝心の落語はタイプの違う題材を披露。一つは現代の廃校寸前の小学校の運動会を想定した小話、学校側と児童・お年寄り…いか



地域ふれあい講演会

2月15日、実践部会主催でふれあい講演会が開催されました。今回は皆様に楽しい時間を過ごしていただくことと『落語と音楽』の二本立ての企画です。



にも起こりうる「あるある話」に自分を重ね合わせた方々も多かったようで、皆様ニッマリ。二つ目は古典的題材。夫婦の痴話喧嘩と愚痴をこぼされた仲人さんとのやりとり思わず引き込まれてしまいました。最後にはホロリとさせ、オチもつくという納得の拍手でした。

続いてギターとボーカルのトリオ「アルペジオ」の演奏です。「いい日旅立ち」から始まり、だれもが耳にしたことのある曲のオンパレードです。男性一人、女性二人の織りなすハーモニーは、心地よい響きです。なつかしいメロディから最近耳にする曲まで全13曲を熱唱していただきました。

粋な噺と美しい歌声に、参加者約120名は早春のひと時をリラックスできました。

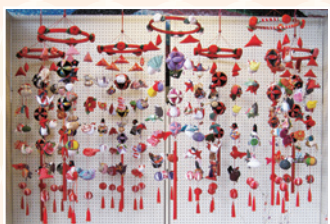


力作ぞろいの地域文化展

2月21・22日、第9回地域文化展を開催致しました。

今年も地域の数多くの方々のご協力で素晴らしい作品を出展いただき心からお礼申し上げます。

今回は小・中学校の児童、生徒の作品も展示することが出来盛り上げていただきました。





一年を食べ物で 振り返りました

5月の部会研修に始まり、2月28日の健全な家庭づくり振興大会で今年の部会活動も終了します。今年の部会活動を食べ物で振り返ってみました。部会研修はキャンプの予行練習、部会員自慢のアウトドア料理を堪能しました。8月のキャンプは、野外でのアイスクリーム作りに初挑戦。炎天下での手作りアイス、大好評でした。もちろん夕飯は飯盒ご飯にカレー、子供たちが慣れない包丁さばきで「美味しいカレー」を作ってくれました。コミ
ユニティまつりでは、
チョコバナナにひと工夫、
夫々カップ
チョコバナナに衣替
えです。ク
リスマスの
読み聞かせ
では、手作
り、ツリー型クッキー、今年も
様々、ユメいっぱい、来年は何
をこそそうになるか楽しみです。

〔青少年部会〕



楽しくスポーツを

11月30日、田彦小体育館でファミリーバドミントン（ファミバド）大会を開催しました。



ファミバドは、一般のバドミントンと違い、短いラケット・スポーツのシヤトルを使い、1チーム3人でゲームをします。スマッシュ禁止のため、小学生から年配の方まで楽しめます。

で楽しめるスポーツです。今回も、大人のチーム・小学生のいるチームに分けてゲームをしました。小学生にはサーブが入らない等ありましたが、田彦ルールで楽しく汗を流す事が出来ました。

日頃運動不足の方、スポーツが苦手な子供達、是非参加して下さい。皆様に楽しい時間をすごせるひと役に。そしてスポーツが好きになってもらえればと思います。

〔体育部会〕

二セ電話に気をつけて

2月14日の交通安全大会は、2階で交通安全母の会主催の新入学児童向け「交通安全全教室」1階では大人向け「最近の詐欺と交通事情」の中で特に二セ電話詐欺事件について講演がありました。



- ・丁寧な言葉での、儲け話
 - ・金のむしん、泣きおとし
 - ・他には話すと、念をおし
 - ・最後は、約束違反と脅迫
- 言葉巧みに催眠誘導されます。そこで騙されない4つの心得
- ウ：うのみにしないで、疑う
 - ソ：相談する、誰かに必ず
 - コ：断る、キッパリと
 - ケ：契約しない

悪者は録音証拠を警戒しますのので、できたら常時留守番電話に。他に訪問販売など：対策は共通。講師のひたちなか市西警察署、消費生活センター、交通安全指導員の皆様に感謝致します。

〔安全福祉部会〕

第9回地域文化展

今年で9回目になる地域文化展が2月21、22日の両日、田彦コミユニティセンターで開催されました。出展者の皆さんに会場設営から展示までお願いする手作りの展覧会ですが、今年も大勢の皆さんのお手伝いをいただいて、盛大に開催することができました。

写真、油絵、水彩画、手芸、子供の絵画、工作などどれも力作です。中でも今年のはじめて田彦中学生の絵画や書道。そして田彦中学生の手作りの一年がかりで製作の風や環境保全啓発ポスターコンクールでの最優秀賞作品等が来場者の目をひいていました。

これまで大勢の方のご協力での展覧会を開催してきましたが、さらに今後とも隠れた街の芸術家の皆様にもご参加をいただければ幸いです。



準備から展示、片付けまでご協力をお願いいたします。皆様、ありがとうございます。

〔文化部会〕

大盛況のリサイクル講習会

2月1日ごみ減量化とリサイクル講習会に80名を超える参加者で皆様の関心の高さを改めて知る事が出来ました。稲田会長よりリサイクルに対する心構えのお話があり、その後市民生活部廃棄物対策課の上田係長からごみ処理事業で品目別の回収の説明と回収



量に応じて助成を行っているとの説明がありました。三浦主事からは開口一番、「何度が担当して来ましたが今日の様に大勢の参加者は初めてです。少しビビっています」と話され、家庭ごみの正しい出し方について市の資料を通し説明があり、その後「どうする・こいうするリサイクル」と題し、ペットボトルの再生行程が上映されました。

辻川主事からは使用済みの家電品の回収と適正にリサイクルされる小型家電の説明がありました。質問にも納得の解答で終了致しました。ご協力に感謝致します。

〔環境部会〕

コミュニティひろば

失敗から学ぶこと



田彦 東 鈴木 秀樹

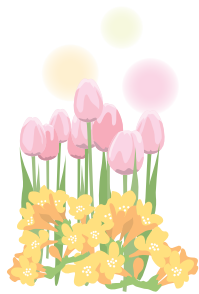
お客様の一歳
ちよつとの男の
子から学ぶこと
がある。

ある日、ショー

ルームで打合せをしていた際、ヨ
チヨチ歩く彼は、段差でつまづき
転んでしまった。泣くことも無
く、スクツと起き上がり、またヨ
チヨチ。

「段差は無い方が良いなあ」と
感じた私。すると、彼はまた段差
へ向かいヨチヨチ。「また転んじや
うよ」とあわてる私。しかし、彼は、
壁ドン。手を付き、見事に段差を
またぐではありませんか。翌週に
は壁伝いで階段を登るまでに。「段
差は筋トレにもなり、健康維持に
よいのかなあ」と考え直す私。

「失敗」と書いて「せいこう」
と読む。野村克也氏の言葉を思い
出した。



交通安全母の会

田彦 西 岡本 三智子



「おはようござ
います」「いつて
らっしゃい」元
気なあいさつを
交わしながら、

子供達が安全に登校できるよう立
哨指導を行っています。

私たち田彦小学校交通安全母の
会は、「交通安全は家庭から」を合
言葉に、子供や高齢者を交通事故
から守ることを基本理念とし、立
哨指導を始め、交通安全大会・危
険箇所点検・交通安全キャンペー
ン・広報誌「みち」の発行・地域
づくりの会主催行事への参加など、
多様な事業を行っています。

子供会活動を通して

西大島 小島 正代



ひたちなか市
に移住し、今年
で13年目になり
ました。以前よ
りご近所の方々

から、自家栽培のお野菜を頂いた
り、子ども達にも気さくに声をか
けて頂いたり、地元出身ではな
い私達に、温かく接して頂いてお

ります。

今年度、大島西部子ども会育成

会活動を通し、奉仕活動や敬老会
地区運動会等々に参加させて頂い
た事で、失敗や苦勞も多々ありま
したが、自治会役員方をはじめ地
域の方々に温かいご支援を頂き改
めて子ども会と自治会との繋がり
の大切さを実感しました。

今後、子ども会育成と地域活
性に、一人でも多くの人が世代を
越えた繋がりを持てる様、何らか
の関わりを持てたらと思います。

自治会活動を通して

堂端 面澤 幸広



堂端に越して
来て初めに組長、
次に班長として
多くの人と出会
い、また、いろ

いろな経験が出来た4年間でした。
特に印象に残っているのは、体

育委員長として運動会を担当した
ことです。今年度は参加人数が
400名を超え、昨年度4位から
3位に順位を上げて大変盛り上が
りました。選手登録がなかなか決
まらない種目等ありましたが、参
加された皆さん及び役員の協力に
より、怪我もなく無事終了出来た
事を感謝致します。

このように会員一人一人の協力
により大きなことが出来ます。
自治会活動を通して、さらに住

み良い街になれるよう会員皆様の
ご協力をお願い致します。

おかげさまで

大島公園西 福田 裕樹



地域では、敬
老会、運動会、
コミュニティま
つり他様々な行
事が催されてい
ます。

昨年からは班長として関わり、多
数の方にご協力をお願いしてきま
したが、皆さん「楽しかった！」
と言って頂きました。

2月にも、市のヘルスバレー
ボール大会があり、自治会の皆さ
んと参加してきました。残念なが
ら4戦全敗ではありましたが、こ
んなに楽しい事は無いとの声も。
大会役員の方、応援の方、参加
頂いた方のおかげで、充実した一
日を過ごすことができました。
これからも、楽しい行事を通し
て地域の方の交流が深まり、笑顔
が増える事を願っています。

編集後記

どこからともなく梅の香りがたまたま、
い、日一日と春の気配が濃くなつて
まいりました。

この季節に「コミュニティ田彦63号」
をお届け致します。

この広報誌がより充実したものに
なれますよう、皆様方の投稿・ご意
見等心よりお待ちしております。

コミュニティセンター だより

管理運営が田彦中学校区地域
づくりの会へ移管され、2年
が経過しました。

センターとしては、皆様方
に快適、かつ、安心安全に利
用いただくため、施設の整備は
もとより、職員と利用者の方々の
協力をいただき、避難訓練
等も実施いたしております。
平成27年度は6月頃予定して
おりますので、ご協力の程よ
ろしくお願いいたします。

